

わが家の防災メモ

災害時の避難行動等について家族と話し合しましょう。

わが家の避難場所	
家族の集合場所	
緊急連絡先	

家族のメモ

名前	生年月日	血液型	会社や学校の連絡先	携帯電話番号

非常時持ち出し品リスト

<h3>食料・飲料水</h3> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 飲料水 (500ml 程度) <input type="checkbox"/> 乾パン・クラッカー・缶詰など、火を通さなくても食べられるもの <input type="checkbox"/> 水筒 	<h3>救急・安全関係</h3> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 救急医薬品 絆創膏、傷薬、包帯 <input type="checkbox"/> 薬、処方箋、お薬手帳など <input type="checkbox"/> ヘルメット (防災ずきん) <input type="checkbox"/> レインコート 	<h3>貴重品</h3> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 預金通帳、印鑑 <input type="checkbox"/> クレジットカード類 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 運転免許証 
<h3>日用品</h3> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 携帯電話・スマートフォン <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー <input type="checkbox"/> ポリ袋 (ビニール袋) <input type="checkbox"/> 懐中電灯、電池 <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> 筆記用具 	<h3>衣類など</h3> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 衣類、下着、上着 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> スリッパ <input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> 軍手 	<h3>衛生用品</h3> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 洗面用具、歯ブラシ、石鹸 <input type="checkbox"/> 哺乳瓶 <input type="checkbox"/> 紙おむつ <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> アルコール消毒液 <input type="checkbox"/> 体温計 <input type="checkbox"/> マスク 

青森市洪水ハザードマップ 令和3年3月 お問い合わせ先

青森市役所 本庁舎 〒030-8555 青森市中央一丁目22番5号 (代表) TEL: 017-734-1111
 総務部 危機管理課 TEL: 017-734-5059
 都市整備部 公園河川課 TEL: 017-752-8345
 浪岡庁舎 〒038-1392 青森市浪岡大字浪岡字稲村101番地1 (代表) TEL: 0172-62-1111
 浪岡振興部 総務課 TEL: 0172-62-1111
 浪岡振興部 都市整備課 TEL: 0172-62-1145



洪水ハザードマップ

はじめに

この「青森市洪水ハザードマップ」は、青森市内を流れる河川のうち、堤川・駒込川、沖館川・西滝川、新城川、天田内川、赤川、野内川、十川・浪岡川において、想定最大規模の降雨によって氾濫が発生した場合の浸水想定区域、土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域、指定避難所などの情報を示した洪水ハザードマップです。

近年、地球温暖化による気候変動により、過去に例のないような大規模な水害が毎年のように発生しており、青森市においても上記の河川において水害が発生した場合、甚大な被害を及ぼすことが予想されます。

行政機関、防災関連機関においては様々な防災活動を実施しておりますが、被害を最小限に食い止めるためには、市民の皆様一人ひとりが「自分の命は自分で守る」「非常時には地域で助け合う」という自助・共助の意識をもち、日頃から災害に備えることが重要です。市民の皆様におかれましては、このハザードマップを活用し、ご自宅や職場、通勤途中などにどのような水害が発生する可能性があるかご確認いただき、いざという時に備えていただければ幸いです。

青森市

目次

想定最大規模の雨量 ----- 1	日頃からの備え ----- 5
雨の強さと降り方 ----- 1	ハザードマップの見方 ----- 6
災害情報の伝達経路 ----- 2	青森市全体索引図 ----- 7~8
災害情報の入手先 ----- 2	洪水ハザードマップ ----- 9~32
災害用伝言ダイヤル171 ----- 3	避難所等一覧 ----- 33~34
警戒レベルと市民の皆さんの行動 ----- 3	わが家の防災メモ ----- 裏表紙
青森県河川砂防情報提供システム ----- 4	非常時持ち出し品リスト ----- 裏表紙
避難の心得 ----- 5	







想定最大規模の雨量

「青森市洪水ハザードマップ」では、想定される最大規模の降雨が発生した場合に浸水が予想される区域を浸水の深さに応じて色分け表示しています。想定される最大規模の降雨については下表のとおりです。しかし、雨の降り方によってはハザードマップに示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。

河川名	想定最大規模の雨量	県による公表年月日
堤川・駒込川	堤川（甲田橋基準地点）上流域の24時間総雨量 355mm	令和元年10月25日
沖館川・西滝川	流域の1時間雨量 149mm	令和元年7月24日
新城川	流域の24時間総雨量 468mm	令和2年6月10日
天田内川	流域の24時間総雨量 529mm	令和2年6月10日
赤川	流域の24時間総雨量 529mm	令和2年6月10日
野内川	流域の48時間総雨量 551mm	令和2年6月10日
十川・浪岡川	県管理区間の24時間総雨量 353mm	平成31年1月23日

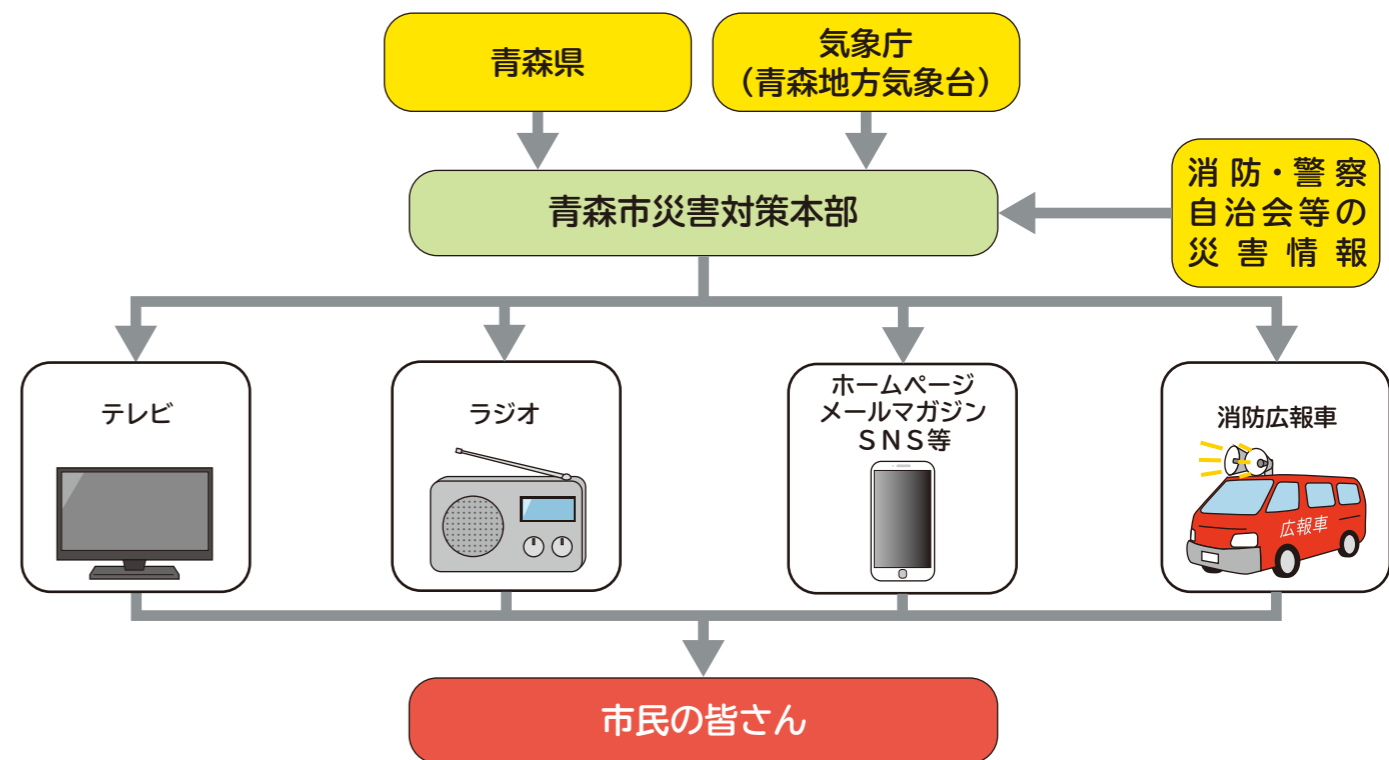
※「流域」とは、雨が降った場合に該当河川に影響がある範囲です。
 ※想定最大規模は、各河川の流域面積や形状、流路延長などの流域特性を踏まえて、設定しています。

雨の強さと降り方

1時間雨量	10～20mm	20～30mm	30～50mm	50～80mm	80mm～
雨の強さ（予報用語）	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る（ゴーゴーと降り続く）	息苦しくなるような圧迫感がある恐怖を感じる
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる 	傘をさしていてもぬれる 	傘は全く役に立たなくなる 		
屋外の様子	地面一面に水たまりができる 	道路が川のようなになる 	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる 		

※イラストは気象庁提供

災害情報の伝達経路



災害情報の入手先

インターネット・メールマガジン

 緊急速報メール（青森市） https://www.city.aomori.aomori.jp/kikikanri/anzen-kinkyu/saigajouhou/kinkyusokuhou-mail.html <small>※緊急速報メールは、登録しておくことで災害情報等を自動的に受信することができます。</small>	 青森市ホームページ http://www.city.aomori.aomori.jp/
あomorい防災情報（青森県） https://twitter.com/aomoribousai 	青森市ツイッター https://twitter.com/aomorishi 
 青森地方気象台 http://www.jma-net.go.jp/aomori/	 あomorい mori mori チャンネル（青森市） https://www.facebook.com/aomoricity

スマートフォン用アプリ

NHKニュース・防災（NHK） 防災速報（Yahoo!Japan） radiko（ラジコ）

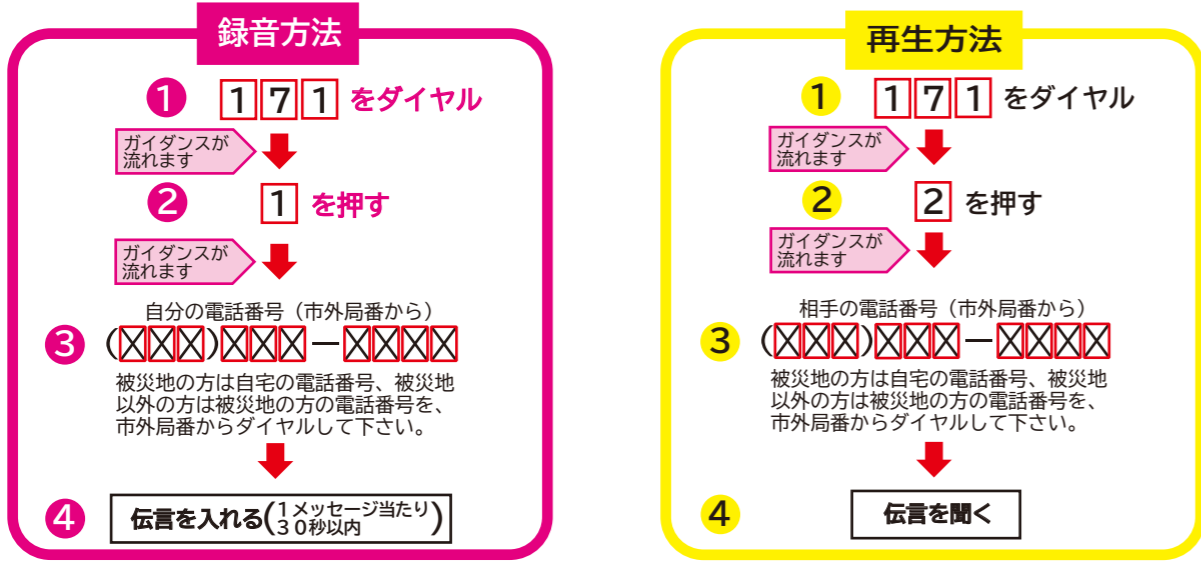
ラジオ（ラジコ）

FM		AM	
NHK-FM	86.0MHz	NHKラジオ第1放送	963kHz
エフエム青森	80.0MHz	NHKラジオ第2放送	1521kHz
青森放送（RAB）	91.7MHz	青森放送（RAB）	1233kHz

※ラジコはスマートフォンでラジオを聞くことができるスマートフォンアプリです。

災害用伝言ダイヤル171 災害発生時に被災地の方と連絡・安否確認

家族間や知人間などの、安否の確認・連絡に活用できます。ご利用にあたっての事前契約は、一切不要です。



※ 利用可能な端末はNTTの一般電話・公衆電話・携帯電話です。
 ※ 携帯電話のご利用に関して（一部の通信事業者を除く）詳しくはお客様がご契約されている通信事業者へご確認をお願いします。
 ※ 録音された伝言は被災地の方の電話番号を知っているすべての人が聞くことができます。
 ※ 暗証番号（任意の数字4桁）により、他人に聞かれたくない伝言など特定の方々の間での伝言録音・再生もできます。

警戒レベルと市民の皆さんの行動

災害時には **警戒レベル** で避難のタイミングをお伝えします。

警戒レベル	市民の皆さんの行動	発表される情報
警戒レベル5	すでに 災害が発生している 状況です。 命を守るための最善の行動 をとりましょう。	緊急安全確保 【青森市が発令】 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令
警戒レベル4 危険な場所から 全員避難	速やかに危険な場所から避難先へ避難 しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示 【青森市が発令】 地域の状況に応じて緊急的または重ねて避難を促す場合等に発令
警戒レベル3 危険な場所から 高齢者等は避難	避難に時間を要する人（ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等）とその支援者 は危険な場所から避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 【青森市が発令】
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの 避難行動を確認 しましょう。	洪水注意報・大雨注意報等 【気象庁が発表】
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 【気象庁が発表】

青森県河川砂防情報提供システム

洪水お知らせメール～洪水情報をキャッチしよう～

大雨が降った時や河川の水位が上昇した時に水位情報等を携帯電話やスマートフォンにメールでお知らせします。

1 「青森県河川砂防情報提供システム」にアクセス

PC版 <http://www.kasensabo.bousai.pref.aomori.jp/>
 携帯電話版 <http://www.kasensabo.bousai.pref.aomori.jp/mobile/>
 スマートフォン版 <http://www.kasensabo.bousai.pref.aomori.jp/smart/>



2 メニューから『洪水お知らせメール』を選択

3 メールアドレスを入力し『登録する』を選択



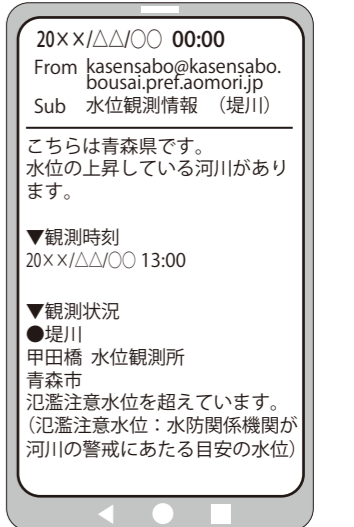
携帯電話でメールが届かない場合は、メールの受信設定にて下記のアドレスまたはドメインの受信許可設定を行ってください。

アドレス：regist@kasensabo.bousai.pref.aomori.jp
 ドメイン：kasensabo.bousai.pref.aomori.jp

4 メール登録用 URL から「市町村・配信希望内容」を登録

※ 注意事項
 登録は無料ですが、パケット通信料はご負担いただくこととなります。
 天候状況によっては深夜、早朝等にメールが配信される場合があります。

お知らせメール 一例



避難判断水位

「洪水お知らせメール」を受信したら、パソコンや携帯電話、スマートフォンで「青森県河川砂防情報提供システム」にアクセスして、河川の水位、雨量の状況を確認しましょう。また、青森市から発表される避難に関する情報を、テレビ・ラジオ等により収集しましょう。

河川名	観測所	水防団待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位
堤川	甲田橋	1.20	1.50	2.30	2.92
	筒井	2.50	2.90	4.50	5.19
	新妙見橋	2.70	3.00	4.10	4.75
駒込川	大野	1.20	1.60	2.00	2.23
	南桜川	2.40	2.90	3.80	4.41
駒込川	駒込川橋	1.00	1.80	2.60	3.43
	沖館川下流	1.70	2.00	2.10	2.40
沖館川	下池外水位	1.50	1.90	2.40	2.78
	西滝川	1.20	1.50	2.60	3.00
新城川	新城	1.40	2.10	2.90	3.60
天田内川	天田内川	1.80	2.10	2.20	2.60
野内川	新野内橋	2.20	2.80	4.80	5.60
	滝沢	1.60	1.90	2.40	2.80
赤川	赤川	1.50	1.80	2.10	2.50
浪岡川	浪岡	1.80	2.10	2.20	2.50
十川	下十川	2.08	2.38	2.90	3.40

氾濫危険水位になる前に避難準備！

氾濫危険水位：避難開始の目安となる水位
 避難判断水位：避難準備の目安となる水位
 氾濫注意水位：水防団出動の目安となる水位
 水防団待機水位：水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位

避難の心得

避難とは「難」を「避」けること。

災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則となりますが、自宅の災害リスクによっては、自宅での安全確保も可能なため、**安全な場所にいる人がリスクを負ってまで避難所に行く必要はありません。**また、避難先は小中学校や市民センターだけではありません。**安全な場所に住んでいる親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。**

① 早めの避難を心がけましょう

浸水してからの避難は危険です。テレビ、ラジオやパソコンから情報収集し、身の危険を感じたら避難指示を待たずに自主的に避難しましょう。

② 動きやすい服装で避難しましょう

長靴は中に水が溜まってしまい、動きづらくなります。スニーカーなど脱げにくい靴で避難しましょう。非常時持ち出し品などはリュックに入れ、両手を自由に使えるようにしましょう。

③ ご近所に声をかけましょう

単独での避難は、**思わぬ事態にあった時に危険**です。避難する際には、隣近所へ声をかけあい、集団での避難を心がけましょう。高齢者やお子さんがある場合は可能な範囲で助け合いましょう。

④ 足下に注意しましょう

氾濫水は濁っており**足下が見えません**。避難路にマンホールや側溝がある場合大変危険です。棒などで足下を確認しながら避難しましょう。

日頃からの備え

① 危険なエリアを確認しましょう

自宅や勤務先・学校の周辺、通勤・通学路など、日常生活で通ることが多い場所が洪水時に浸水するか確認しましょう。

② わが家の防災メモや非常時持ち出し品リストを活用しましょう

わが家の防災メモに、洪水が発生した場合の避難所などを記載しておきましょう。また、非常時持ち出し品リストで、最低限必要なものはチェックしておきましょう。

③ 防災訓練に積極的に参加しましょう

青森市では、市民の皆様も参加する防災訓練を定期的に行っています。いざという時に備えて積極的に参加しましょう。また、防災訓練に参加する際にはこのハザードマップを活用しましょう。

④ 洪水以外のハザードマップも確認しましょう

青森市では、この「洪水ハザードマップ」の他に、「津波ハザードマップ」、「土砂災害ハザードマップ」、「ため池ハザードマップ(ため池マップ)」、「浸水等実績マップ」を公表しています。青森市のホームページで公表していますので、併せてご確認ください。



あらかじめ危険な場所を確認

※一部イラストは国土交通省 HP 洪水ハザードマップイラスト集より https://www.mlit.go.jp/river/basic_info/jigyo_keikaku/saigai/tisiki/hazardmap/illust.html

ハザードマップの見方

浸水深と避難行動

洪水が予想される場合は、**浸水想定区域外や避難場所、建築物等の上層階など、安全な場所へ避難することが基本**ですが、外への避難が危険な場合には、自宅の2階などに避難して救助を待ちましょう。

2階以上が浸水する場所では、早期に安全な場所へ立退き避難をしましょう。ただし、浸水しない階がある場合は、状況を踏まえ屋内での安全確保をすることも考えてみましょう。

※指定緊急避難場所・指定避難所の詳細は P33・34 をご確認ください。

浸水深の目安	緊急時の避難行動	基本的な避難行動
2階の屋根以上が浸水する程度 ~10.0m	2階以上が浸水する場所では、 指定避難所や安全な場所へ早期に立退き避難!	避難場所への移動や、建築物等の上層階への移動など、浸水を避けて安全な場所へ立ち退く
2階まで浸水する程度 ~5.0m	ただし、浸水しない階がある場合は、状況を踏まえ屋内安全確保でも可	
1階が浸水する程度 ~3.0m	外への避難が危険な場合には自宅の2階などに避難	
大人の膝までつかう程度 ~0.5m		

氾濫流や河岸浸食が発生する恐れがある区域



木造家屋が倒壊するような堤防決壊に伴う氾濫流や、河岸浸食が発生する恐れがある区域です。早期に立退き避難をしましょう。

土砂災害（土石流・急傾斜地の崩壊・地滑り）



○土砂災害警戒区域

土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じる恐れがあると認められる区域です。

○土砂災害特別警戒区域

土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ住民の生命又は身体に**著しい**危害が生じる恐れがある区域です。



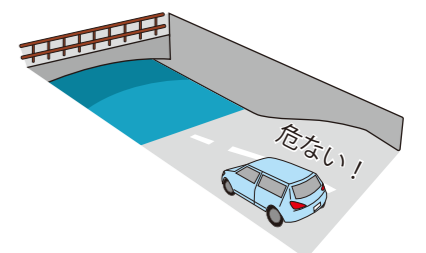
土砂災害の危険あり

地下道（アンダーパス）・地下駐車場



地下道や地下駐車場などの地下空間は、**地上よりも浸水スピードが速く、出入口から水が流入してくる可能性が高い**ため、避難が困難となります。

浸水の恐れがあるときは、地下空間からは早めに避難しましょう。



地下道や地下駐車場は冠水しやすい

青森市全体索引図

